おいしさで・しあわせをつくる ダイショー

News Release

2026年11月24日

昭和レトロな横浜の鍋フェス！各地自慢のご当地鍋三昧、旨い日本酒ではしご酒！

『酒処 鍋小屋 2027 supported by ダイショー』が横浜赤レンガ倉庫にて1月16日(土)より開催！

18種類のご当地鍋と100種類超の日本酒が集結！今年も「全国鍋総選挙」を開催！
昭和の街にタイムスリップ「赤煉瓦商店街」が初登場！こたつで熱々鍋を囲むエリアも

株式会社ダイショー(本社:東京都墨田区、代表取締役社長:松本 俊一)は、2027年1月16日(土)～1月31日(日)の計16日間、横浜赤レンガ倉庫イベント広場にて開催される『酒処 鍋小屋 2027 supported by ダイショー』に特別協賛いたします。



『酒処 鍋小屋 2027』キービジュアル

『酒処 鍋小屋』は、横浜赤レンガ倉庫と海が見える開放的な空間で鍋を囲み、お客様同士の交友を深めていただきたい、という想いから生まれた冬のフードフェスティバルで、2016年に初開催し、今回で11回目の開催となります。全国各地から18種類のご当地鍋と100種類以上の日本酒が集結し、前回は約24万人※1の老若男女あらゆる世代の方に来場いただきました。

※1横浜赤レンガ倉庫1・2号館来館者数より算出

今年も、“おうちでも食べたいご当地鍋”を来場者投票で決める「全国鍋総選挙」を開催。前回のグランプリ鍋が実際に商品化された注目の企画です。また、例年大好評の「ちょい鍋・ちょい呑みチケット」には、日本酒の「おかわりチケット」が初登場。また、ピンボールや射的など懐かしの遊技や駄菓子、レトロ雑貨などを楽しめる新エリア「赤煉瓦商店街」や、こたつで熱々の鍋を囲む「作る鍋エリア」も展開します。横浜出身のイラストレーター・五月女ケイ子氏が本イベントのために描き下ろしたキービジュアルをはじめ、昭和レトロな懐かしさと日本らしい趣、思わず笑みがこぼれる遊び心を散りばめた演出も見どころです。

昭和レトロな商店街をそぞろ歩き、メイン会場に一歩足を踏み入れれば、立ち上る湯気と出汁の香りが食欲をそそります。熱々のご当地鍋を頬張り、こだわりの日本酒を片手に家族や仲間と語らえば、心も身体もじんわり温まる。日本の冬ならではの幸せを堪能できるイベントです。

＜注目コンテンツ＞

■18種類のご当地鍋を食べ比べて、“推し鍋”を探そう！「全国鍋総選挙」も開催

本イベントでは、「きりたんぽ鍋」や「芋煮鍋」、「てっちり鍋」、「もつ鍋」など、全国各地の特色豊かな“ご当地鍋”を一杯サイズで食べ比べいただけます。さらに、地元・横浜からは、創業113年を誇る老舗鶏肉専門店「梅や」が今年初出店。

地域ごとに異なる食材や味付けを楽しみながら、自分だけのお気に入りの“推し鍋”を見つけてみてはいかがでしょうか。お気に入りのご当地鍋と、相性抜群の日本酒を味わう、冬ならではの食の醍醐味をご堪能いただけます。



前回のグランプリを商品化した
「山芋を加えて作る とろろ鍋スープ」

【全国鍋総選挙】

横浜赤レンガ倉庫の地域活性化につながるサステナビリティ活動「Red Brick Hub」の一環として、今回も来場者の投票で“おうちでも食べたいご当地鍋”を決定する「ダイショー Presents 第2回 全国鍋総選挙」を開催します。グランプリに選ばれた鍋は、当社により商品化予定です。前回のグランプリに輝いた「自然薯とろろ鍋」は今年8月に商品化され、全国で販売中。ご家庭でもお楽しみいただけます。今回はどんなご当地鍋が選ばれるのか、ぜひご注目ください。

■好評につき「おかわりチケット」も！鍋三昧ではしご酒！「ちょい鍋・ちょい呑みチケット」が登場！

例年大人気で連日売り切れ必至の「ちょい鍋・ちょい呑みチケット」が今年も登場。対象メニューの中から、「ちょい鍋チケット」では食べ比べしやすいミニサイズの鍋を3種、「ちょい呑みチケット」では記念にお持ち帰りいただけるオリジナルお猪口で、厳選された 30 種類以上の日本酒から3杯選んでお楽しみいただけます。

さらに、今年は新たに「おかわりチケット」も登場。「ちょい呑みチケット」購入者が500円で日本酒を１杯追加できる、3杯では飲み足りない方に嬉しいチケットです。全国各地のご当地鍋や日本酒を食べ比べ・飲み比べながら、お気に入りの味を見つける楽しみが広がります。

＜会場の見どころ＞

■初登場！懐かしさあふれる昭和のまちを再現した「赤煉瓦商店街」

今年初登場となる「赤煉瓦商店街」は、横浜赤レンガ倉庫の入口からメイン会場となる大型テントまでの道のりを、昭和レトロな商店街に見立てた新エリアです。ピンボールや射的などを楽しめる遊技場やカプセルトイ、駄菓子、レトロ雑貨コーナーなど、思わず立ち寄りたくなるスポットが盛りだくさん。昭和のにぎやかな商店街を歩くように、あちこち寄り道していくうちに、商店街を抜けた先に広がるメイン会場への期待も高まります。昭和を知る人には懐かしく、知らない人には新鮮な、『酒処 鍋小屋』ならではの昭和レトロな世界をお楽しみいただけます。

■これぞ日本の冬の幸せ！家族と、仲間と、こたつで熱々の鍋を囲む「作る鍋エリア」

畳の小上がりに、日本の冬の風物詩“こたつ”を設えた「作る鍋エリア」が今年も登場。みんなでこたつに入って和気あいあいと鍋を作り、できたての鍋を味わうことができます。

こたつのぬくもりと、湯気が立ち上る鍋の温かさが身に染みる冬。家族や仲間と肩を寄せ合い、旨みたっぷりの鍋を味わう、日本の冬ならではの幸せを体感できるエリアです。



作る鍋エリア イメージ

＜開催概要＞

・期　　間 ： 2027年1月16日(土)～1月31日(日) 計16日間 ※雨天決行、荒天時は休業することがあります。
・会　　場 ： 横浜赤レンガ倉庫イベント広場(〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港1-1)
・営業時間 ： 平日 12:00～21:00(L.O. 20:30)
　　土日 11:00～21:00(L.O. 20:30)
・入 場 料 ： 無料 ※飲食・物販代等は別途
・主　　催 ： 横浜赤レンガ倉庫(株式会社横浜赤レンガ・公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)
・特別協賛 ： 株式会社ダイショー
・後　　援 ： 横浜市
・特設サイト: https://www.yokohama-akarenga.jp/event/nabe-goya

※【注意】本リリースに記載されている内容は、変更となる可能性がございます。12月中旬頃に詳細を発表予定です。
※画像はイメージです。一部、過去のイベントの様子が分かる画像を使用しています。
※価格は全て税込みです。

■ 報道用資料・製品画像などに関するお問い合わせ先
株式会社ダイショー 広報室　TEL 092－611－9340　FAX 092－611－8288
〒812-0064 福岡市東区松田 1-11-17　メールアドレス:kouhou@daisho.co.jp
■ 読者からのお問い合わせ先
株式会社ダイショー お客様相談窓口　TEL 0120－092－860　https://www.daisho.co.jp
■ イベントに関するお問い合わせ先
横浜赤レンガ倉庫 2号館インフォメーション　TEL 045-227-2002㈹　※受付時間:11:00～20:00